

**公益財団法人日本臨床心理士資格認定協会**  
**臨床心理士を対象とした援助金助成について（ご案内）**

— 新型コロナ危機から立ち上がる「臨床心理士のこれから」を創新するための援助金助成事業 —

東日本大震災から10年が経過する現在、新型コロナ（COVID-19）感染拡大による危機状況が、国内のみならず世界的規模で続いています。その最中にも、豪雨や猛暑など自然災害が全国各地で発生し、また子どもの自殺や先行きが見えない不安状況下での心痛む事態が相次いでいます。犠牲になられた方々の深い悲しみに想いを寄せ、今なお困難な状況にある皆様に、心からお悔やみとお見舞いを申し上げます。

本協会としまして、新型コロナ禍での困難を極める支援活動に携わられるすべての方々に、心からの敬意と感謝の意を表しますとともに、地域社会と利用者に密着した地道な工夫とご尽力に即応するため、臨床心理士支援事業を継続的に推進していく所存です。そこで、このたび、「新型コロナ禍における心の危機状況を踏まえた臨床心理士による支援活動に特化した援助金の助成」に係る再々度の事業を整えてご案内します。

今回の事業は、県単位の臨床心理士会の責任で進めていただく従来の支援事業に基づくかたちで実施するもので、新型コロナ禍における臨床心理士による諸活動を通じて見えてきたことを踏まえ、取り組み課題を例示させていただきながら、臨床心理士のこれからの創新（新たなパラダイムの創成）するための標記援助金助成事業として展開を図るものです。皆様には、前年度からの粘り強い新型コロナ禍での経験を踏まえて、地域社会の人々とともに立ち直り・立ち上がる「臨床心理士のこれから」を創新するために、地道な実践現場からのご応募をお願いします。

ご承知のとおり、本協会では、地震や水害はじめ自然災害等の緊急支援にあたる臨床心理士の支援体制に資するため、「新型コロナウイルス感染拡大事態に特化した援助金助成事業」を県単位の臨床心理士会並びに臨床心理士個人もしくはグループを対象として、令和2年4月10日付で公募、実施しました。また、同年6月5日付で「新型コロナウイルス感染拡大防止状況に係る臨床心理士養成大学院附属臨床心理相談施設における地域支援に対する援助金助成事業」にも取り組み、皆様のご尽力と着実な成果を蓄積しながら、今回事業へと展望を図ってきたところです〔事業計画や採択結果等は『臨床心理士報』60号（第32巻第1号）の「お知らせとお願い」欄に掲載しています〕。

つきましては、本事業の趣旨をご理解いただき、前年度来の事業も参照の上、適正かつ適切にご配慮により、本協会からの募集課題に関するご応募をお待ちする次第です。

ご存じのように、前年度来の新型コロナ禍は、心の健康会議や臨床心理士研修会等の中止をはじめ、今回の短期間での応募手続きのお願いなど、協会事業や運営にも、お詫びすべき諸事情を含む大きな影響を受けています。その中も、資格審査（試験）、資格更新審査、指定大学院審査（専門職大学院認証評価を含む）、倫理審査をはじめ、安心・安全に万全を期しての無事な対応に傾注しつつ、新たな事業開発を含む堅実な事業展開に努めています。関係各位すべてのご健勝とご健闘を祈りながら、引き続きのご理解とご協力をお願い申し上げます。

令和3（2021）年9月27日  
公益財団法人日本臨床心理士資格認定協会  
専務理事 藤原勝紀

# 応 募 要 領

## 1. 趣旨

新型コロナウイルス感染防止状況における臨床心理士の諸活動を通じて、さまざまなことが見えてきたことと思います。こうした状況を踏まえた募集課題を提示し、実践現場からの多様な試みや調査研究を募り、臨床心理士の未来像を創成する一助となることを願って実施するものです。

## 2. 応募資格

- (1) 県単位の臨床心理士会（会長名による申請）
- (2) 臨床心理士個人もしくはグループ（ただし当該県単位臨床心理士会が責任母体として連名ないし承諾書を添えて申請する場合に限る）

## 3. 助成種目及び金額

助成の種目及び金額は次のとおりです。なお、助成認可件数は、種目全体で 20 件を限度とします。

A : 30 万円      B : 20 万円      C : 10 万円

## 4. 募集課題

次の 4 つの例示課題についてそれぞれ募集します。申請書には、選択した課題とともに、具体的テーマを記載してご応募ください。

- (1) 新型コロナ事態における臨床心理現場に密着した工夫と取り組みについて
- (2) 新型コロナ事態をめぐる課題発見からの開発・展望を求めて
- (3) 新型コロナ事態での自然災害への取り組みと持続可能な展開を求めて
- (4) 新型コロナ事態による臨床心理士活動への影響と課題について

## 5. 応募方法

- (1) 申請書の様式は、本協会ホームページからダウンロードして使用してください（応募資格により様式が異なります）。申請にあたっては、倫理的な配慮を適切に行ってください。なお、援助金の使途については、パソコンやその周辺機器等は原則として認められませんのでご留意ください。
- (2) 申請書の提出先

〒113-0034 東京都文京区湯島 1-10-5 湯島 D&A ビル 3 階  
公益財団法人日本臨床心理士資格認定協会 援助金助成係

(3) 申請期限

令和3(2021)年11月5日(金) [消印有効]

(4) ご申請いただいた情報は本事業以外に使用いたしません。また、お送りいただいた申請書は返却いたしません。

**6. 選考方法**

本協会業務執行理事会において選考し、理事会の責任において助成します。

**7. 選考結果通知**

申請者には、令和3(2021)年11月30日(火)までに選考結果を通知するとともに、助成対象者には援助金交付申請の手続きをご案内します。なお、助成対象者は、本協会ホームページ等を通じて一般に公表させていただきますので、あらかじめご了承ください。

**8. 援助金の交付**

令和3(2021)年12月20日(月)までの間に交付します。なお、援助金は、申請者が県単位の臨床心理士会の場合は当該会名義の預貯金口座に、個人もしくはグループの場合は当該連名臨床心理士会の預貯金口座に送金します。個人もしくはグループの場合は当該連名臨床心理士会を通じて受領してください。

**9. 実施結果の報告等**

援助金交付日から1年以内(令和4年12月)に、実施結果について文書媒体による報告書(書式不問、ただし援助金の使途概要を含む)を本協会に提出するものとします。個人もしくはグループの場合は、当該連名臨床心理士会にもご報告ください。なお、研究発表等で公表する場合は、本協会から助成を受けた旨を明示してください。

**10. 問い合わせ先**

〒113-0034 東京都文京区湯島 1-10-5 湯島 D&A ビル 3階  
公益財団法人日本臨床心理士資格認定協会 援助金助成係  
TEL ; 03-3817-0020 / FAX ; 03-3817-5858  
MAIL ; enjokinjosei@fjcbcp.or.jp

新型コロナウイルス危機から立ち上がる「臨床心理士のこれから」  
を創新するための援助金助成事業 申請書（県士会）

公益財団法人日本臨床心理士資格認定協会 御中

申請日：令和3（2021）年 月 日  
[申請期限：令和3（2021）年11月5日消印有効]

申請団体名	(7)*		
	代表者 職・名	[公印]	
所在地	〒	TEL	
		FAX	
		E-MAIL	
応募課題	<input type="checkbox"/> 新型コロナウイルス態における臨床心理現場に密着した工夫と取り組みについて <input type="checkbox"/> 新型コロナウイルス態をめぐり課題発見からの開発・展覧を求めて <input type="checkbox"/> 新型コロナウイルス態での自然災害への取り組みと持続可能な展覧を求めて <input type="checkbox"/> 新型コロナウイルス態による臨床心理士活動への影響と課題について (いづれかに印を記入)		
テーマ			
概要			
希望助成種目	<input type="checkbox"/> A：30万円 <input type="checkbox"/> B：20万円 <input type="checkbox"/> C：10万円	援助金の使途 (予定)	

\*テーマと概要を具体的に記入してください。  
\*援助金の使途は、主な支出予定を記入してください。  
\*各セルの高さは自由に調整していただく必要はありません。

新型コロナウイルス危機から立ち上がる「臨床心理士のこれから」  
を創新するための援助金助成事業 申請書（個人・グループ）

(いづれかに○印を記入)

公益財団法人日本臨床心理士資格認定協会 御中

申請日：令和3（2021）年 月 日  
[申請期限：令和3（2020）年11月5日消印有効]

申請者氏名	(7)*	〒	
		自宅住所	
所属機関	(臨床心理士登録番号)	TEL (自宅・所属)	
		FAX (自宅・所属)	
	職名	E-MAIL	
当該連名 臨床心理士会		代表者 職・名	[公印]
応募課題	<input type="checkbox"/> 新型コロナウイルス態における臨床心理現場に密着した工夫と取り組みについて <input type="checkbox"/> 新型コロナウイルス態をめぐり課題発見からの開発・展覧を求めて <input type="checkbox"/> 新型コロナウイルス態での自然災害への取り組みと持続可能な展覧を求めて <input type="checkbox"/> 新型コロナウイルス態による臨床心理士活動への影響と課題について (いづれかに印を記入)		
テーマ			
概要			
希望助成種目	<input type="checkbox"/> A：30万円 <input type="checkbox"/> B：20万円 <input type="checkbox"/> C：10万円	援助金の使途 (予定)	

\*テーマと概要を具体的に記入してください。  
\*援助金の使途は、主な支出予定を記入してください。  
\*各セルの高さは自由に調整していただく必要はありません。

申請書は本協会ホームページ(<http://fjcbcp.or.jp/>)からダウンロードしてください。